



Internationale Fachmesse und Kongress
für sicheres und gesundes Arbeiten.

International trade fair and congress for
safety and health at work.

www.AplusA.de

MDJ ファイナル・レポート

A+A 2025

国際労働安全衛生展・会議

2025 年 11 月 7 日

安全・健康で現代的なはたらく環境の新たな基準を確立

2025 年 11 月 7 日、世界の労働安全衛生分野を牽引する A+A 2025 は、4 日にわたる会期を成功裏に終え、目覚ましい成果を収めました。『People Matter（人こそが重要）』を基調テーマに掲げた本年回に、70 か国から 2,340 もの出展者が、安全で健康的かつ持続可能な労働環境を実現する製品・技術・イノベーションを、全 13 ホールで提示しました。前回を上回る世界 150 か国からおよそ 67,000 の関係者がデュッセルドルフを訪れ、最新トレンドや将来の課題について情報収集、さらには活発な商談を行いました。来場者数の増加は、世界最高峰の業界専門メッセ A+A が重要であることを裏付けるものです。

A+A 2025 は、国際色豊かな来場者とその数、質の高い来場者層、そして会場全体に満ちあふれた活気ある雰囲気に対して、高い評価を得ました。アンケートに回答した来場者の 81%は、産業界、技能職、行政、サービス分野の意思決定者であり、ネットワーキングの強化、投資の促進、新たなビジネス機会の創出の場として、本メッセを活用しました。また、A+A 2025 には関連する全ての専門職グループが参加しています。ドイツ国外からの来場割合は前回と同水準の 52%を維持、そして全来場者の 16%は欧州域外からお越しになりました。

メッセ・デュッセルドルフの最高執行責任者（COO）M.ベルレマンは、次のように強調しました。『A+A は、労働安全衛生分野における世界的な交流の場として、そして業界をリードする重要な経済的推進力としての役割を、今回も力強く証明しました。本メッセでは商談・投資が行われ、パートナーシップが築かれ、世界基準となる革新的な取り組みが次々と姿を現します。A+A 2025 は、この業界が持つ創造力そして持続可能な成功が、安全で健康的なはたらく方といかに密接に結びついているかを示しました。』

uvex グループの CEO であり A+A 諮問委員会の議長を務める S.ブリュック氏は次のように語っています。『A+A は、デュッセルドルフから世界へ大



Messe Düsseldorf GmbH

Postfach 10 10 06

40001 Düsseldorf

Messeplatz

40474 Düsseldorf

Deutschland

Telefon +49 211 4560 01

Telefax +49 211 4560 668

www.messe-duesseldorf.de

info@messe-duesseldorf.de

Geschäftsführung:

Wolfram N. Diener (Vorsitzender)

Marius Berlemann

Bernhard J. Stempfle

Vorsitzender des Aufsichtsrats:

Dr. Stephan Keller

Amtsgericht Düsseldorf HRB 63

USt-IdNr. DE 119 360 948

St.Nr. 105/5830/0663

Mitgliedschaften der

Messe Düsseldorf:

 The global
Association of the
Exhibition Industry

 Ausstellungs- und
Messe-Ausschuss der
Deutschen Wirtschaft

 FKM – Gesellschaft zur
Freiwilligen Kontrolle von
Messe- und Ausstellungszahlen

Öffentliche Verkehrsmittel:

U78, U79: Messe Ost/Stockumer Kirchstr.

Bus 722: Messe-Center/Verwaltung

きな影響力を発揮しています。欧州および世界中で、人、マーケット、さらにはイノベーションをつなぎ、世界を牽引するビジネスの場として、安全で健康的な労働環境の実現に、決定的な推進力を提供します。』

明日のはたらく世界に向けたイノベーション

A+A の出展内容に対し、参加者から高い満足度が示されました。事実、アンケートに回答した来場者の約 97%が、A+A 2025 はまさに期待通りだった、あるいは期待を上回ったと評価しています。そのなかでも大きな関心を集めたのは、エルゴノミクス（人間工学）、AI（人工知能）、ニューワーク（新しいはたらき方）でした。

A+A は、個人用防護具（PPE）の世界市場を独自にカバーしています。さらに、PPE のサステナブル素材、職場におけるメンタルヘルス、安全な作業環境を支えるデジタル支援システムなど、最新のトレンドも紹介しています。

実際の作業現場を想定した [EXO PARK](#) は、アシストスーツやデジタル人間工学ソリューションなどの未来の技術を、具体的に体験できる場となりました。ワークウェアや PPE の分野では、現代の防護服がデザイン性・機能性・持続可能性を兼ね備えていることを、出展者が示しました。軽量素材、スマート機能、省資源型の生産プロセスがコレクションを特徴づけるとともに、職場における快適性やアイデンティティへの意識の高まりも反映されていました。



photo: Messe Düsseldorf/ctillmann

大きなインスピレーションの源となったのが、国際的な [START-UP ZONE](#) と、[ドイツ連邦経済エネルギー省（BMWE）による Start-up エリア](#) です。ここでは、センサーを用いた保護システム、AI 分析、さらには安全性と効率を高めるサステナブルなソリューションに至るまで、起業間もない会社が創造性と革新力で印象付けました。

第 39 回 A+A 会議は斬新な形式と国際的なゲストで高い評価を獲得

330 名のスピーカーを迎え、およそ 100 件のプログラムが実施された、Basi（ドイツ連邦労働安全衛生協会）主催の第 39 回国際労働安全衛生会議（[International A+A Congress 2025](#)）は、ドイツ国内外から約 3,000 人もの専門家を集め、労働安全衛生分野の国際的かつ主要な意見交換の場としての地位を確固たるものとししました。

今回新しい試みとして 9 号館に設置された『[Vision Zero Stage](#)』や『A+A Cinema』は、多くの参加者を惹きつけると同時に、A+A とのつながりをより強めてくれました。プログラムのひとつ『Tag der Sicherheitsbeauftragten（安全衛生担当者デー）』では、ドイツ国内に 70 万人以上いる労働安全衛生担当者の将来性とその重要な役割にスポットライトが

当てられました。また、参加者は継続的専門能力開発（CPD）の認定ポイントを取得することもできました。なお、本会議の内容は、現代のはたらく環境が直面している課題と可能性を反映し、労働安全におけるデジタル化と AI、健康を促進するリーダーシップ、職場での暴力防止、産業医学の最新動向などが、主要テーマとして取り上げられました。

Basi で専務理事を務める Dr. C. フェルテン氏は、『International A+A Congress 2025 は、予防は単なる理論ではなく、体験を通じて未来へつながる実践であることを明確に示しました。A+A 2027 会期中に開催される第 40 回国際労働安全衛生会議へ向けて、新たな刺激と、はたらく世界をより安全で健康的なものにするという目標を、私たちはすでに掲げています』と、本会議の結果に対する高い満足度と次回への期待を述べました。

刺激的で多彩な併催プログラム

会議に加え、A+A 2025 では専門知識・実践経験・社会的コミットメントを組み合わせた多面的な併催イベントが提供されました。7 号館の『[Trend Forum](#)』は、知識移転とイノベーションの拠点となり、専門家たちが予防、メンタルヘルス、AI、デジタル技術の責任ある活用について議論しました。

1 号館では[防火・災害対策分野のライブデモンストレーション](#)が行われ、来場者は最新の安全・救助技術を体験的に学ぶことができました。

4 日間にわたり、15 号館で 1 日 4 回開催された [A+A Fashion Show](#)（ワークウェア・コーポレートウェアのファッションショー）

のランウェイでは、ワークウェアや PPE 業界の主要メーカーが、保護性能と実用性、持続可能性、そして最新のデザインを融合させたコレクションを披露しました。現代のワークウェアは、単に安全の象徴であるだけでなく、スタイル、快適さ、ブランドアイデンティティをも体現しており、各ステージでそれぞれの魅力を発信しました。



photo: Messe Düsseldorf/ctilmann

日本からの出展・来場参加

今回は、30 を超える日本企業がご出展になりました（うち、[日本からの参加お申し込みは 18 社](#)）。

会期初日には、『繊維ニュース』を発行するダイセン株式会社主催ツアーにご参加のおよそ 40 名様、日本保安用品協会と日本労働災害防止推進会の視察団およそ 30 名様をお迎えし、A+A 本部長・労働安全衛生メッセ統括 L. ヴィスマー、A+A 2025 を機に同役職を引き継ぐ D. ファイシェが歓迎のごあいさつを申し上げるとともに、本展の見どころについてご案内しました。また、同日の夕方には日本企業交流会 @ A+A 2025 を開催、ダイセン株

式会社主催ツアーのご参加者に加え、出展日本企業が集い、初日を終えた感想などを共有しながら、ドイツ料理や地ビールを囲み、和やかな雰囲気のもとで交流を深める有意義な時間となりました。

A+A 2027

次回は、2027年10月19日（火）～22日（金）に、デュッセルドルフ見本市会場で開催されます。



photo: Messe Düsseldorf/ctillmann

A+A、そして**はたらく現場の環境展**をはじめとした **A+A Global** 各展に関する情報・お問い合わせは、[株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン](#)、あるいは [A+A 日本語ホームページ](#)をご確認下さい。

本リリース照会先

Messe Düsseldorf GmbH
Monika Kuehnhenrich-Jacoby / Ms.
KuehnhenrichM@messe-duesseldorf.de
Tel.: +49-211-4560-620

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
担当: 林 杏佳、橋木 雅弘
mdj@messe-dus.co.jp
Tel.: 03-5210-9951

A+A @ [Facebook](#) | [LinkedIn](#) | [YouTube](#) | [Instagram](#)